学校での震度5弱以上の地震・東海沖地震・直下型地震対応

期	危機状況	広域避難場所機能	学校教育機能	必要な施設設備等
救命避難期	地震の発生 ライフラインの途絶 情報通信の断絶 地域社会の混乱	東海沖等地震発生 学校教育機能の停止 地域住民の学校への避難 生徒の安全確保		■避難経路の確保 ■施設のバリアフリー
数分〜 生命確保期	継続する余震 ライフラインの途絶 情報通信の断絶 地域社会の混乱 自衛隊・消防の救助作業 地域センター等からの救援物資	避難所の開設 体育館の開放 避難者の受け入れ 避難者（けが人等）の対応 周辺地域の被災状況の把握 近隣関係諸機関との情報交換 →仲宿地域センター等 水・食料等の確保 備蓄物資の確認 避難所の管理運営 教職員・地域センターの動き・役割分担 避難者の対応・避難者名簿の作成 食料・衣料等の救援物資の管理・仕分け・配布 食事の準備・片付け トイレ設営	宿直業務 教室での机下避難 →校庭避難 生徒・教職員の安否確認 保護者の安否確認 周辺地域の被災状況の把握 保護者引き取り 近隣関係諸機関との情報交換 二次災害の防止 被災箇所の点検 水・食料等の確保 災害対策本部への連絡 周辺校教職員 地域センターとの支援活動	■備蓄倉庫・備蓄物資（食料・水・毛布・発電機） ■トイレ ■情報通信設備 ・無線通信設備 防災無線 区教委庶務課（呼出番号121・122） （災害時有線電話：校長室） ■自家発電設備 ■プール浄化装置 ■防災井戸 ■室内環境
数日後〜 生活確保期	安全点検	自治組織の立ち上がり：避難所運営協議会 教職員・地域センター・町会・自治会の動き・役割分担 炊き出し 避難者の対応 食料・衣料等の救援物資の管理・仕分け・配布 食事の準備・片付け トイレ管理 感染症対策 高齢者、障害者、乳幼児への対応		■ライフラインの確保 ■和室・更衣室・シャワー設備 ■保健室 ■給食室・家庭科室 ■多目的室 指定広域避難場所 東京家政大学 加賀中学校一帯
一週間後〜		ボランティア活動の開始 自治組織の確立 教職員の側面支援	学校教育機能再開の準備	
学校機能再開	仮設住宅への入居開始	避難所機能と学校教育機能の同居 避難者の減少（仮設住宅・疎開） 避難所の統合 避難者の退出（待機所・仮設住宅等）	学校教育機能の再開 授業の再開 教育活動の工夫	■学校教育機能と避難所機能の共存を考慮した施設設備
避難所の解消・正常化				